



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 伊藤ハム株式会社

コード番号 2284 URL <http://www.itoham.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀尾 守

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 石井 隆

TEL 0798-66-1231

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	373,766	3.9	5,202	△16.4	7,690	8.7	6,378	8.6
26年3月期第3四半期	359,628	5.0	6,222	△12.2	7,076	△0.1	5,875	14.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 10,948百万円 (15.1%) 26年3月期第3四半期 9,513百万円 (74.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	29.93	29.89
26年3月期第3四半期	27.26	27.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	226,586	121,282	53.2
26年3月期	202,931	119,904	58.7

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 120,468百万円 26年3月期 119,159百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	7.00	7.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	471,000	1.6	7,000	42.8	8,000	35.9	5,500	14.3	25.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	247,482,533 株	26年3月期	247,482,533 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	42,552,954 株	26年3月期	33,373,851 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	213,144,914 株	26年3月期3Q	215,548,500 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レート、獣疫などの様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
平成27年3月期第3四半期	373,766	5,202	7,690	6,378	29.93
平成26年3月期第3四半期	359,628	6,222	7,076	5,875	27.26
増減率	3.9%	△16.4%	8.7%	8.6%	9.8%

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～12月31日)におけるわが国経済は、政府や日銀の経済・金融政策の効果を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。消費増税に伴う駆け込み需要の反動が長期化し、急速な円安の進行による輸入原材料の高騰など先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、食肉相場が円安や疾病等の影響から高値水準で推移する中、加工用原材料価格の高騰や電気・ガス等のエネルギーコストの上昇など大変厳しい事業環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは中期経営計画「CNV2015」の4年目を迎え、成長戦略に軸足を移し、市場変化への迅速な対応、商品と企業ブランドの強化及びコスト競争力の強化をはかり、ナショナルブランドメーカーとしての地位向上と最終年度の目標達成に向けて全社一丸となって取り組んでおります。

当第3四半期の連結業績につきましては、売上高は、歳暮ギフトが堅調に推移し、ギフト市場が厳しい状況下で前年並みの実績を確保することが出来ましたが、主力のウインナー商品が一部チャンネルで苦戦したことなどからハム・ソーセージは前年同期に比べて4.7%減となりました。また、調理加工食品ほかにつきましても、一部の外食産業向けの売上が減少したことにより前年同期に比べて7.3%減となりましたが、食肉が相場の高騰や鶏肉の販売量の増加により前年同期に比べて12.6%増となった結果、売上高全体としては前年同期より141億3千7百万円増加して3,737億6千6百万円(前年同期比3.9%増)となりました。

利益面につきましては、売上総利益は、食肉の利益が大幅に増加した一方で、ハム・ソーセージや調理加工食品ほかの利益は、減収と原材料価格の高騰等の影響が大きく、継続的なコスト削減策を実行するとともに、7月には価格改定を実施させていただきましたがマイナス要素をカバーしきれず、前年同期に比べて6億8千8百万円減少して659億9千9百万円(前年同期比1.0%減)となりました。営業利益は、主力商品のプロモーション費用を積極投入したことから販売費及び一般管理費が増加し前年同期に比べて10億2千万円減少して52億2百万円(前年同期比16.4%減)となりました。また経常利益は、海外関連会社の業績改善等に伴って持分法による投資利益が増加した結果、前年同期より6億1千4百万円増加して76億9千万円(前年同期比8.7%増)、四半期純利益は、前年同期より5億3百万円増加して63億7千8百万円(前年同期比8.6%増)となりました。

報告セグメント別の内訳につきましては、加工食品事業本部は、売上高2,378億3千5百万円(前年同期比0.2%減)、営業利益15億9千2百万円(前年同期比69.2%減)、食肉事業本部は、売上高2,216億6千9百万円(前年同期比11.6%増)、営業利益36億5千8百万円(前年同期比229.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

〔資産、負債及び純資産の状況〕

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて236億5千5百万円増加し、2,265億8千6百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、投資有価証券の増加と有価証券（短期運用預金等）及び退職給付に係る資産の減少等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて222億7千7百万円増加し、1,053億4百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、短期借入金や未払金の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて13億7千8百万円増加し、1,212億8千2百万円となりました。これは主に、利益剰余金、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の増加と自己株式の取得等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて、第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準より給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が3,782百万円減少、退職給付に係る負債が490百万円増加、利益剰余金が2,838百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ99百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,877	7,311
受取手形及び売掛金	46,301	80,429
有価証券	10,001	10
商品及び製品	32,871	34,033
仕掛品	396	277
原材料及び貯蔵品	13,336	11,532
その他	4,838	6,852
貸倒引当金	△44	△78
流動資産合計	117,578	140,369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,893	16,003
機械装置及び運搬具（純額）	11,736	11,758
工具、器具及び備品（純額）	750	766
土地	14,346	14,213
リース資産（純額）	1,135	1,023
その他（純額）	596	400
有形固定資産合計	45,458	44,166
無形固定資産		
その他	1,343	1,261
無形固定資産合計	1,343	1,261
投資その他の資産		
投資有価証券	27,340	33,090
退職給付に係る資産	3,782	634
その他	7,648	7,288
貸倒引当金	△220	△224
投資その他の資産合計	38,550	40,789
固定資産合計	85,352	86,217
資産合計	202,931	226,586

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,372	47,366
短期借入金	7	3,000
1年内返済予定の長期借入金	5,883	5,771
未払法人税等	485	1,881
賞与引当金	2,777	1,585
資産除去債務	33	42
その他	12,551	18,962
流動負債合計	56,110	78,609
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	11,154	11,000
債務保証損失引当金	259	165
厚生年金基金解散損失引当金	601	468
退職給付に係る負債	1,224	1,470
資産除去債務	841	832
その他	2,835	2,758
固定負債合計	26,916	26,695
負債合計	83,026	105,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,427	28,427
資本剰余金	30,047	30,045
利益剰余金	68,265	70,306
自己株式	△12,181	△17,398
株主資本合計	114,559	111,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,164	5,733
繰延ヘッジ損益	199	972
為替換算調整勘定	1,915	3,646
退職給付に係る調整累計額	△1,680	△1,264
その他の包括利益累計額合計	4,600	9,088
新株予約権	91	88
少数株主持分	653	725
純資産合計	119,904	121,282
負債純資産合計	202,931	226,586

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	359,628	373,766
売上原価	292,940	307,766
売上総利益	66,688	65,999
販売費及び一般管理費	60,465	60,797
営業利益	6,222	5,202
営業外収益		
受取利息	82	68
受取配当金	248	265
持分法による投資利益	217	1,806
受取賃貸料	349	370
その他	317	363
営業外収益合計	1,216	2,874
営業外費用		
支払利息	182	178
不動産賃貸費用	134	157
その他	45	49
営業外費用合計	362	385
経常利益	7,076	7,690
特別利益		
固定資産売却益	801	0
投資有価証券売却益	243	0
債務保証損失引当金戻入額	278	93
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	-	132
特別利益合計	1,322	227
特別損失		
固定資産売却損	10	233
固定資産除却損	221	235
投資有価証券売却損	112	0
その他	90	40
特別損失合計	435	509
税金等調整前四半期純利益	7,964	7,408
法人税等	1,994	951
少数株主損益調整前四半期純利益	5,969	6,457
少数株主利益	94	78
四半期純利益	5,875	6,378

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,969	6,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,284	1,571
繰延ヘッジ損益	34	772
為替換算調整勘定	520	216
退職給付に係る調整額	-	415
持分法適用会社に対する持分相当額	1,703	1,514
その他の包括利益合計	3,544	4,491
四半期包括利益	9,513	10,948
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,412	10,866
少数株主に係る四半期包括利益	101	81

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	加工食品 事業本部	食 肉 事業本部	計				
売上高							
外部顧客への売上高	234,698	124,840	359,539	89	359,628	—	359,628
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,569	73,778	77,348	237	77,585	△77,585	—
計	238,267	198,619	436,887	326	437,214	△77,585	359,628
セグメント利益	5,164	1,110	6,275	42	6,317	△94	6,222

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、たな卸資産の調整額等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	加工食品 事業本部	食 肉 事業本部	計				
売上高							
外部顧客への売上高	233,600	140,127	373,728	37	373,766	—	373,766
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,234	81,541	85,775	474	86,250	△86,250	—
計	237,835	221,669	459,504	511	460,016	△86,250	373,766
セグメント利益	1,592	3,658	5,251	49	5,300	△98	5,202

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、たな卸資産の調整額等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

- 平成25年10月1日付で、伊藤ハムミート販売西(株)の一部組織を伊藤ハムウエスト(株)に移管いたしました。この組織再編に伴って、「食肉事業本部」に含めていた当該組織を「加工食品事業本部」に区分変更しております。
- 平成26年4月1日付で、伊藤ハムミート販売東(株)の一部組織を伊藤ハムデリー(株)に、伊藤ハムミート販売西(株)の一部組織を伊藤ハムウエスト(株)に移管いたしました。この組織再編に伴って、「食肉事業本部」に含めていた当該組織を「加工食品事業本部」に区分変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを開示しております。

【関連情報】

商品分類別の売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増 減	
	自平成25年4月1日 至平成25年12月31日	自平成26年4月1日 至平成26年12月31日		(%)
ハム・ソーセージ	100,799	96,019	△4,780	△4.7
食 肉	189,719	213,713	23,994	12.6
調理加工食品ほか	69,109	64,032	△5,076	△7.3
合 計	359,628	373,766	14,137	3.9